

&lt;2018年11月29日 変更版&gt;

第31回全日本420級ヨット選手権大会  
兼 全日本女子 420 級選手権大会  
兼 第 4 回全日本 U17 420 級選手権大会  
【 2019 年 国際 420 級 世界選手権大会 選考大会 】



共同主催 日本 420 協会、佐賀県ヨット連盟  
公 認 (公財) 日本セーリング連盟 [申請中]  
大会期間 2018 年 12 月 24 日 (月) ~ 12 月 26 日 (水)  
開 催 地 佐賀県ヨットハーバー (唐津市ニタ子)

## レース公示 ( Notice of Race )

[NP] は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している

## 1. 規則

- 1.1 本大会は、「セーリング競技規則 2017-2020」(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2 RRS付則 Pが適用される。
- 1.3 RRS付則 Tが適用される。

## 2. [NP][DP] 広告

WS 広告規定に基づき C である。

## 3. 参加資格

- 3.1 スキッパー・クルー共に2018年度の日本セーリング連盟会員登録を完了していること。
- 3.2 スキッパー・クルー共に2018年度の日本420協会会員登録を完了していること。
- 3.3 参加者は次の条件を満たすこと。
  - ① 未成年者は親権者の承諾を得た者でレース公示最終面の親権者同意書を受付時に提出すること。
  - ② 19 歳未満の者には監督が付き添うこと。監督は推薦団体が指名したものとし、複数の艇の監督をかねることができる。
- 3.4 全日本女子 420 級選手権大会は、3.1、3.2、3.3 を満たし、乗員が女子選手で構成されたチームであること。
- 3.5 全日本 U17 420 級選手権大会は、3.1、3.2、3.3 を満たし、2018 年 12 月 31 日時点で満 17 歳未満の乗員で構成されたチームであること。

## 4. 参加申込及び参加料

- 4.1 参加資格のある艇は、オンラインエントリーサイトの『オンラインエントリーフォーム』に入力し、下記参加料を支払うことにより、参加申込みをする事ができる。

参加申込先 SAIL.JPN.COM URL → <http://sail.jpn.com/>

## 4.2 参加申込み締切日

webでの参加申込期日 2018年 11月25日 (日)  
参加料着金日 2018年 11月30日 (金)

【参加料】 ¥15,000 / 1チーム(ハーバー使用料含む)

【振込先】 全日本420級ヨット選手権大会 実行委員会 副委員長 北方貴紀

銀行名：西日本シティ銀行 支店：野方支店 (店番344) 口座普通：1 2 1 6 8 8 7  
口座名義：キタガタ タカキ 電話 090-8664-8895

- ※1. 12月5日(水)までに、エントリーキャンセルを行った場合、後日参加料返金も行う(振込手数料を差し引いた金額)。12月6日(木)以降のエントリーキャンセル、返金には応じない。
- ※2. 大会期間外のハーバー使用料は含まれない。
- ※3. 選手・運営役員以外でレセプションに参加を希望する場合は大会受付時に(2,000円/人)を支払うこと。

## 5. 日程

### 5.1 受付、登録、計測

12月24日（月） 09：00～11：30 受付・登録・計測（場所 クラブハウス前）  
 受付時に計測証明書、JSAF会員証を確認し、未成年の選手は親権者同意書の提出を行うこと。

### 5.2 レース日程

日付	レースの種類	最初のスタート予告信号予定時刻
12月24日（月・祝）	予選	13：55
12月25日（火）	予選	9：55
12月26日（水）	予選 / 決勝	9：55

5.3 最終日は13：30を超えて予告信号が発せられることはない。

### 5.4 その他の日程

日付	時間	行事
12月24日（月・祝）	12：00～	開会式、艇長会議
12月24日（月・祝）	18：30～	レセプション
12月26日（水）	16：00～	閉会式

5.5 [DP] 参加艇は、12月24日 11：30 までに大会本部で受付及び計測を完了させなければならない。

## 6. レース方式

6.1 本大会はエントリー数が50艇未満の場合は、1フリートでレースを行う。

6.2 50艇以上の場合は2フリートにて予選・決勝シリーズにてレースを行う。

6.3 予選シリーズ（最大6レースを予定）と決勝シリーズ（3レースを予定）が行われる。

#### 予選シリーズ

a) 予選シリーズは参加艇を2つのフリート（イエロー & レッド）に分けてレースを行う。  
 予選初日のフリート分けは、エントリー締め切り後に、エントリー順等を基に決められる。  
 2日目、3日目のフリート分けは、前日の成績を基に決められる。

b) 参加艇数が奇数の場合、イエローフリートを1艇多くするように分けられる。

c) 両フリート共に1レースの完了で、予選シリーズの1レースが完了する。

**d) 予選シリーズの最後の時点で、ある艇が他の艇よりも多くレースを完了していたら、最も後のレースの得点を除外することで、すべての艇に対して同数のレースが完了したようにする。**

#### 決勝シリーズ

a) 予選の成績を基に、ゴールド・フリート（予選シリーズの成績上位半数）とシルバー・フリート（下位半数）に分け、レースが行われる。

b) 参加艇数が奇数の場合ゴールド・フリートを1多くするように分けられる。

c) シルバー・フリートの成績は、ゴールド・フリートの成績を上回ることはない。

**d) 予選シリーズの各艇の得点は、決勝シリーズに繰り込まれる。**

### 6.5 大会の成立及び予選の成立

a) 大会は予選シリーズの3レース完了で成立する。

b) 予選シリーズが成立するためには、それぞれのフリートに4レースを完了させることが要求される。もし4レースが完了できなかった場合、予選シリーズはそれらを完了させるために延長される。

c) 12/25までに予選4レースが完了しない場合、最終日（12/26）も予選レースを実施し、予選成績で総合順位を決定する。この場合、決勝シリーズは行われぬ。

## 11. 得点

11.1 得点方式は、RRS 付則 A の低得点方式を適用する。

11.2 1フリートで行う場合、4レース以上8レース未満のレース成立の場合は、最も悪い得点を除外した得点の合計。8レース以上成立した場合は、最も悪い得点順に2レースを除外したレースの得点の合計で順位を決定する。

11.3 決勝シリーズのそれぞれのフリートは、分けて得点をつける。決勝シリーズのそれぞれのフリートのレース数は同じでなくて良い。ゴールド・フリートの艇の成績は常にシルバー・フリートを上回る。

11.4 シリーズの得点

- a) 予選シリーズ：予選シリーズが4レース未満の完了であった場合は、艇のシリーズ得点はその艇のすべてのレース得点の合計とする。4レースあるいはそれ以上完了した場合、最も悪いレースの得点がシリーズから除外される。
- b) 決勝シリーズ：予選、決勝を通じ、シリーズが4レース以上8レース未満の完了であった場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。8レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点から順に2つの得点を除外したレースの得点の合計とする。予選シリーズで除外された得点は、決勝シリーズの得点により変動することがあるが、これは予選シリーズの最終得点を変えるものではない。

## 12. [NP] [DP] 支援艇

- 12.1 支援艇は、受付時に大会本部で登録しなければならない。登録は大会受付時に行う。
- 12.2 支援艇は、レース委員会が支給するピンク旗を掲揚しなければならない。
- 12.3 支援艇は、帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。
- 12.4 支援艇は、事故に対応する賠償保険に加入するほか、法定備品、救助に必要な物品、救急セット等を搭載すること。

## 13. [NP] [DP] 保険

競技者は、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

## 14. [DP] 無線通信

- 14.1 緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、全ての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。
- 14.2 この制限はモバイル・フォンにも適用される。
- 14.3 支援艇は、レース・コミッティー・ボートに数字旗8が掲揚された場合は、レース委員会とVHF無線（指定チャンネル）通信を行うことができる。

## 15. 責任の否認

競技者は、大会において自らの責任は全て負う。RRS4「レースをすることの決定」参照。  
大会主催者は、大会期間中及び前後の物損、死傷等についての一切の責任を負わない。

## 16. 賞

- 16.1 各クラス参加艇数に応じて盾と賞状を授与する。
- (1) 全日本 420 級選手権大会
    1. 1位の艇に優勝杯（松田菊雄杯）を授与する。
    2. 1位から3位までの艇に盾、賞状を授与する。
  - (2) 全日本女子 420 級選手権大会
    1. 1位の艇に優勝杯を授与する。
    2. 1位から3位までの艇に盾、賞状を授与する。
  - (3) 全日本 U17 420 級選手権大会
    1. 1位の艇に優勝杯を授与する。
    2. 参加艇数に応じて賞を授与する。
- 16.2 本大会で以下の選考を行う。  
2019年420級世界選手権大会代表選手  
「日本420協会2019年度世界選手権選考方針」に従い、権利を与える  
※詳細は日本420協会webサイト参照のこと。

## 17. 肖像権と電子機器

選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

別添図1 大会会場 佐賀県ヨットハーバー



別添図2 レース・海面





# ＜ 親 権 者 同 意 書 ＞

2018 年度 全日本 420 級選手権大会  
2019 年 420 級世界選手権日本代表チーム選考対象レース

## ＜誓約事項＞

私達は、選手、親権者として下記の誓約に同意し 大会への参加を承諾します。

- 1 セーリング競技規則及び本大会に適用されるその他すべての規則、並びにハーバー施設等の利用上の諸注意事項を遵守します。
- 2 本大会の主催団体及びレース委員会、並びにこれらに所属する個人に対し、本大会開催に際して発生した人的、物的損害について賠償請求を行いません。
- 3 自己の過失によって第三者に与えた損害については、責任を持って賠償します。
- 4 選手は、本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真および撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えることに同意します。

## ＜署名欄＞

参加者（ヘルムスマン）署名

親権者（ヘルムスマン）署名

: 連絡先

参加者（クルー） 署名

親権者（クルー） 署名

: 連絡先

所属チーム

セール番号

引率者氏名

引率者電話番号